

ソルガムの品種特性と上手な利用法

雪印種苗株 千葉研究農場

山 渕 泰

1 はじめに

昨年は9月に大型台風が上陸するなど、近年にない台風の当たり年で、農作物は倒伏し甚大な被害が出ました。過去の大型台風の襲来期はおおむね9月に集中しています。安定した収穫を確保するためには、まず、この9月の台風を回避する作付体系を考える必要を痛感しました。

ソルガムは幅広い播種適期を持ち、様々な栽培方法をとることができます。また、たとえ倒伏したとしても、生育途中のものであれば、起き上がる能力が強いことは周知のとおりです。

ソルガムを台風による倒伏被害に対する危険分散作物として捕え、作付体系に組み入れていきたいものです。

ここでは、台風を回避したソルガムの栽培と利用について紹介します。

2 作付体系

1) ハイシュガーソルゴー（早生・糖蜜型）

それでは、台風の襲来期の9月を避けて収穫をするためには、いつ播種すればよいのでしょうか。

図1は、収穫の目安となる出穂期を4月から8月までの播種期で追ったものです。収穫期は糖分が蓄積する出穂後約10日目になります。

これによると、西南暖地では7月上旬～8月上旬に播種した場合に収穫期が台風の襲来期にぶつ

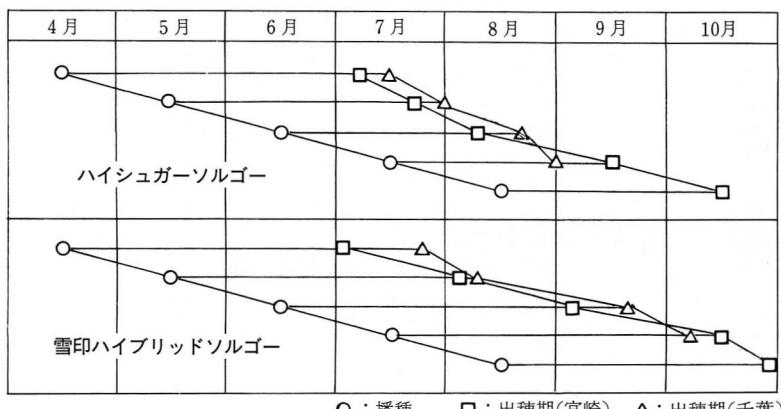


図1 播種期の違いによる出穂期の変動（平成2年、雪印種苗）

目次



トウモロコシとソルガムの混播栽培で府県全域に好評な「ハイグレンソルゴー」

- 写真で見るソルガム優良品種のラインアップ.....表②
- ソルガムの品種特性と上手な利用法.....山渕 泰 1
- 東北地方におけるスィートソルガムの糖分の動向.....萩野 耕司 5
- 泥炭地牧草の採食性不良原因とその対応策.....住吉 正次 9
- 福島県における「さやいんげん」の栽培事例.....枝並 洋一 14
- スノーミックスフラワーの品種と栽培.....表③
- 緑化用草花・スノーミックスフラワー.....表④

表3 トウモロコシ(G4614)との混播栽培での収量性

(宮崎試験農場)

品種名	初期生育	倒伏		紫斑 点病	条斑 細菌病	ソルガム 出穂期	草丈(cm)				稈径 II	葉幅 II	BR IX II						
							トウモロコシ		ソルガム										
		I	II				草丈 Ⅰ Ⅱ	♀高 Ⅰ Ⅱ											
		評点	評点	評点	評点	評点	評点	月日			評点	評点	%						
ハイグレンソルゴー	7.0	6.0	9.0	5.8	5.0	7.0	10/22	298	120	145	192	4.8	5.3	13.1					
雪印ハイブリッド	8.0	7.5	9.0	2.8	4.3	7.3	10/21	291	121	208	238	4.0	5.0	11.1					

品種名	乾物収量(kg/10a)						乾物率(%)					
	トウモロコシ			ソルガム			I番草			ソルガム		
	茎葉	雌穂	I	合計	II	合計	茎葉	雌穂	I	合計	II	
ハイグレンソルゴー	973	777	182	1,933	971	2,904	20.2	51.4	19.5	26.6	26.0	
雪印ハイブリッド	900	714	324	1,938	953	2,891	20.6	51.6	18.3	25.8	22.3	

評点…9：極良、極強、極太、極広～5：中～1：極不良、極弱、極細、極狭。

播種期…平成2年4月12日、収穫期…I番7月28日、II番11月14日。

草で短稈のためトウモロコシの生育を妨げず、かつ、低収のため水分の持ち込み量が少なく、2番草ではやや短稈ながらも多収で、茎中に糖含量が高まります。

ハイグレンソルゴーの再生草は10月中～下旬に穂期を迎える、台風襲来期の9月は生育途中の段階なので、台風を回避することができます。昨年は11月にも季節はずれの台風が通過し、ソルガムの2番草にも影響を及ぼしました。しかし、他の品種が倒れる中、ハイグレンソルゴーは立っており、耐倒伏性の強さを示しました。

表3には、その試験結果を雪印ハイブリッドソルゴーとの比較で、サイレージ適性と耐倒伏性を示しました。

次頁の図2には、台風の襲来を回避できると考えられる作付体系例を示しましたので、参考にして下さい。

3 利用のポイント

1) サイレージ

ソルガムは収穫適期とされる乳熟期の水分が80%前後で、サイレージ調製には何らかの水分調整が必要になります。トウモロコシとの混播栽培を含む春播きの2番草や夏播栽培の場合には、10月下旬～11月下旬にかけて降霜後に収穫するため、容易に水分を落とすことができますが、春播きの1番草では人為的に水分調整を行わなければなりません。

一つには予乾をすることで、フレール型フォレージハーベスターで刈取り、半日～1日で水分調整します。

コーンハーベスターを使用する場合には、スタッカサイロのように排水をよく抜くことのできるサイロを使用するか、または、ビートパルプを材料草の5%(10a当たりの収量を6tとすると、10a当たりビートパルプが300kg必要)を水分調整剤として添加します。

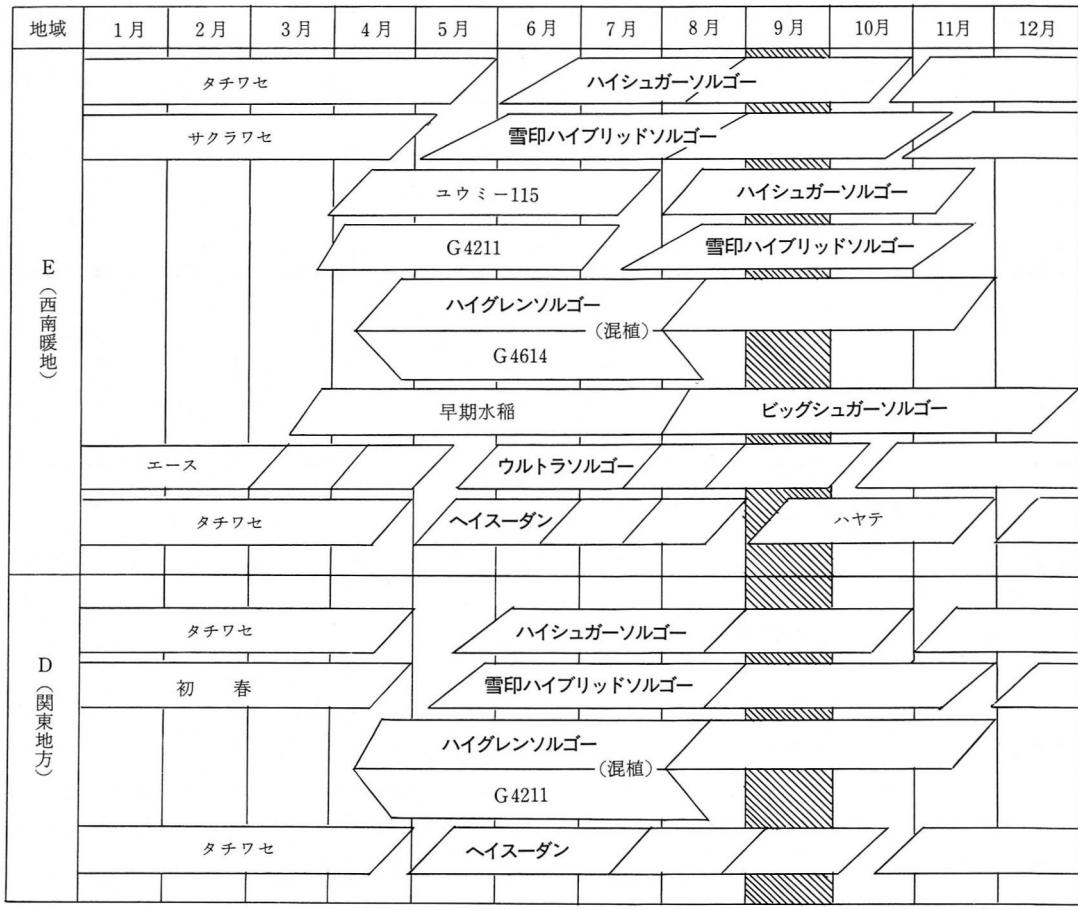
2) 乾草

乾草調製には、乾燥にかかる時間が少なくて済むヘイスーダンが最も適します。ヘイスーダンはスーダングラスの中でも最も細茎で、また、茎の中の構造が水分の少ない乾性のため、乾燥速度が最も速い特性を持っています。

播種は平均気温が13℃以上になったころから行います。播種量は散播で6kgと厚播きし、より細茎に仕上げます。除草剤はゲザプリム(150ml/10a/水100L)の単用とし、ラッソーアの混用は薬害が出るので避けて下さい。

刈取りは出穂前の草丈1.5mで多回刈りします。西南暖地では4～6回、関東地方では3～4回の刈取りが可能です。乾燥時間の短縮のためには、クリンパータイプのモアコンディショナを使用して下さい。

倒伏後の立上がり能力はソルガムの中でも最も強く、台風による倒伏の心配はありません。問題は乾燥所要日数の短縮で、ロールペールの利



台風襲来期

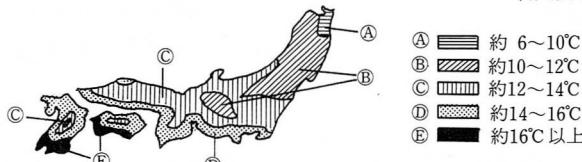


図2 ソルガムを利用した作付体系例

用も装備があれば検討したいところです。

3) 青刈り

青刈りでの利用には、再生後の生育が早いスードン型ソルガムが適します。スードン型ソルガムには早生のスィートソルゴーと晩生（出穂が極めて遅いヘッドレスタイプ）のウルトラソルゴーがあります。いずれの品種も倒伏に強く、条播(70~80cm 畦幅)で栽培すると、刈取り効率が良くなります。

スィートソルゴーは出穂期になると糖分が高まり嗜好性が良くなるので、刈取りは草丈 1.5 m から始め、出穂期に刈終えるようにします。

ウルトラソルゴーは出穂しないので飼料成分が安定しており、草丈 2 m から刈取りを始め、約 1か月間までに刈終えるようにします。

4 まとめ

今回は、ソルガムを利用した、台風を回避する作付体系に焦点を絞りました。ソルガムの栽培方法は多様化しており、その品種選定・栽培利用面での参考のため、表4に品種特性一覧を示しました。

飼料作物の安定多収のため、本稿が少しでもお役に立てれば幸いです。